会議結果報告書

1　会議名	ごみ処理に関する課題についての意見交換会（鶴が台一街区自治会）
2　日時	平成 30 年 8 月 25 日（土）13：00～14：00
3　場所	鶴が台一街区自治会集会所
4　出席者	（資源循環課）森岡担当主査、永井主任 （環境事業センター）関原主査、加茂主任、田中技能労務統括主査 （鶴が台一街区自治会）参加人数：32 人
5　内容	本市のごみ処理に関する課題について意見交換会を実施した。会議の主な質問と意見は次のとおりであった。 ●分別品目が複数あるにも関わらず、ごみ箱を１つしか置いていない家庭は、各品目を混在してごみ箱に入れ、そのまま排出するため、適正に分別を行っていないと考える。 →分別品目が複数あり、分かりづらいかと思うが、市が決めている分別どおりに排出していただきたいと考える。 ●茅ヶ崎市のごみ処理経費を減少させるには、市の職員と市民が直接対話できる今回のような意見交換会で啓発を進めていくべきかと思う。 →貴重なご意見として頂戴する。 ●最終処分場が使用できなくなった場合、どのように灰を処理するのか。 →既存の最終処分場のような広大な敷地を新たに確保するのは、非常に難しいため、灰の資源化が一番有力な方法と考える。 以上